

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成23年度病害虫発生予察防除情報第15号

施設野菜（いちご、トマト、きゅうり）の 灰色かび病の防除対策について

2月下旬以降、曇雨天が続いています。いちごでは灰色かび病の発生が増加傾向にあり、今後、トマト、きゅうりにおいても灰色かび病の発生が増加することが心配されますので下記の点に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況等

(1) いちごでは2月下旬の巡回調査（26筆）の結果、発生圃場率は38.5%（過去4か年平均26.2%）、発病果率は0.2%（同0.4%）であった。

(2) 気象予報（福岡管区气象台、平成24年3月2日発表）によると、向こう1か月の降水量は平年より多く、日照時間は少ない見込みであり、本病の発生に好適である。

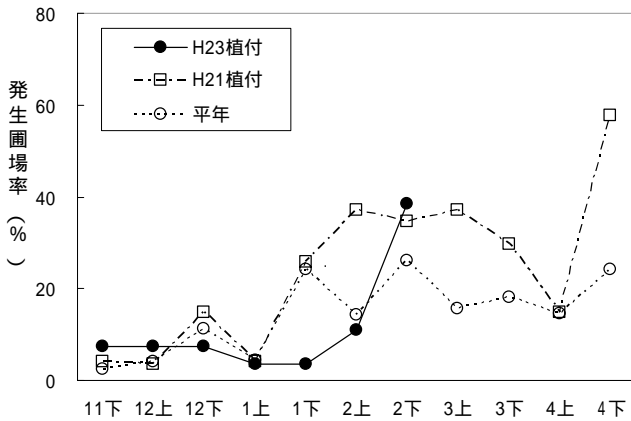


図 イチゴ灰色かび病(果実) 発生圃場率の推移

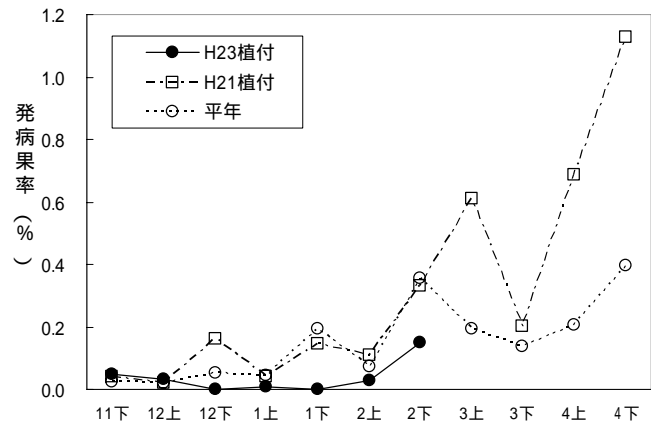


図 イチゴ灰色かび病(果実) 発病果率の推移

注)12～2月の下旬の値は過去4か年の平均値。その他の期間は過去10か年の平均値(最大最小値除く)

2. 防除対策

(1) ハウス内が多湿にならないよう圃場の排水に留意し、換気をこまめに行う。雨天等で換気が困難な場合は加温機を用いて湿度低下に努める。

(2) 発病部位は伝染源となるのですみやかに除去し、圃場外に持ち出して適切に処分する。

(3) 薬剤散布は予防的に行い、初発を認めたら直ちに3～5日おきに2～3回散布する。耐性菌の出現を避けるため、系統の異なる薬剤をローテーション散布する。曇雨天時はくん煙剤を利用する。

病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027